

第5章 施策評価書（重点政策の進行管理）

I 施策評価書の見方

重点政策の方針を記載しています。

関連する主な事業とその費用を記載しています。

第7次南知多町総合計画 施策評価書

重点政策 ① 産業の活性化と雇用の確保

1. 内容

就業をきっかけとした人口流出を防ぐとともに、人口減少下でも維持・発展していくため、産業の活性化と雇用の確保を目指します。また、仕事により本町のにぎわいが生み出されることを目指します。

2. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R6決算 (千円)	R7予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 農業用施設維持管理費	建設課	農道、水路、ため池など老朽化の著しい農業用施設の維持修繕や農地の保全及び農業生産基盤整備を実施します	13,912	15,401	B	P.20	P.111
2 漁港施設維持管理費	建設課	町管理漁港（大井、日間賀、山海、豊丘）の緊急・小規模な施設維持修繕等を実施します	6,875	61,858	B	P.21	P.113
3 農業振興対策事業費	産業振興課	農業振興を推進するため農業振興地域整備計画の適正な管理や各種農業団体等へ補助等を行います	69,577	152,322	B	P.22	P.133
4 漁業振興対策事業費	産業振興課	漁業生産基盤の向上や漁村・漁場環境の保全ならびに漁業経営の安定化を図ります	148,927	37,373	A	P.23	P.138
5 栽培漁業振興対策事業費	産業振興課	「獲る漁業」から「育てる漁業」への推進を図り、漁業経営の安定化を図ります	3,764	3,764	A	P.24	P.139
6 商工業振興事業費	産業振興課	町内3商工会に助成し育成強化に努めるとともに、県の中小企業への融資制度に協調する等により、町内の中小企業の活性化と振興を図ります	28,131	39,564	B	P.25	P.141
7 観光振興事業費	産業振興課	町観光協会と協力して、観光宣伝等を実施することにより、積極的に観光振興を推進します	54,890	56,858	B	P.26	P.144
8 師崎港観光センター周辺整備運営事業費	産業振興課	師崎港観光センター周辺整備運営事業を実施します	871,332	926,530	A	P.27	P.147
9 ふるさと納税事業費	成長戦略室	ふるさと納税制度の普及と産業振興の相乗効果により財源の確保をします	462,556	498,491	A	P.28	P.194
10 ふるさと産品支援事業費	成長戦略室	南知多町の魅力発信及びふるさと産品の販路拡大を支援します	-	135,402	-	P.29	-

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。（A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討）

3. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋【関連する主な予算事業の番号】

- ・ウミひとココロや、おいしいあ市など、あまり活動を見かけなくなってしまった団体に、再起をはかる手助けはできないものだろうか。
- ・ふるさと納税で養殖の取り組みを応援するのはとても良いと思います。今後水産資源をどう守っていくか「海を育てる」取り組みや、新たな資源開発について研究機関に入っていただき新しい取り組みを始めていく必要があり、そうしたアシストを役場が率先して行っていく必要があると思います。
- ・農業自体が産業として魅力のある産業にならないと新規就農者も増えることは難しいのではと思う。
- ・町内3商工会組織になっているが、町全体で俯瞰した商工政策や運営ができないものだろうか。この先町で一本化され、町全体で取り組む（もち3商工会が連携タイアップした）ことが実現可能なのだろうか。3次産業が展開されていくことを大いに期待しています。
- ・南知多町まるごと楽しめるマップのバージョンアップをしてほしい。
- ・今後、都市に人が集まり、田舎は更に過疎化していく問題の1つが就労だと思う。仕事、家の補助を手厚くしたり、それを上手くPRし、若い方の転入を増やせたら良い。

ニーズをもとに今後3ヶ年で重点的に実施する事業の計画を作りました。（実施計画）
事業内容がニーズに合っているかどうかを評価してください。

町民意識調査の自由意見を抜粋し、住民のニーズとして記載しています。
自由意見の一覧及び回答は、町 HP で公表します。

4. 管理指標 (KPI)

新規漁業就業者数

基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	目標値 (R10)
7人/年	10人/年				9人/年

新規農業就業者数

基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	目標値 (R10)
8人/年	2人/年				2人/年

観光客数

基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	目標値 (R10)
196.9万人/年	179.2万人/年				280万人/年

課税法人数

基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	目標値 (R10)
655法人	659法人				655法人

重点政策の
KPI の進捗
を記載して
います。

5. 行政の協働の取り組み

・稚魚の放流などを行い、育てる漁業に力を入れています。
・就業から3年以内の農業者に対して、家賃の一部を補助しています。
・ふるさと納税を通して、町のおすすめ品を全国に発信し、寄附金を集めています。
・1次産業(農漁業)、2次産業(製造業)、3次産業(観光・サービス業)の各産業が連携した6次産業を推進していくため、商品開発費用を支援しています。
・産業団体と協力して、新しい観光商品の創出をおこなっています。
・これから起業をする方へ、企業に必要な資金の借り入れにかかる信用保証料の一部を補助しています。
・町内の商工会の運営、商工業者を盛り上げる活動に対する支援を行っています。

行政の協働
の取り組み
を記載して
います。

6. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R7	・行政の考えが、うまく町民に伝わっていないのではないか。
ii 改善の余地あり	・順調だが、先を見据えて努力していく必要がある。 ・協働の事業はしっかり行っている。今後も継続を望む。
R8	
R9	
R10	

評価委員会で評価した結果と、その評価に係るコメントや要望等の意見をまとめます。

※評価委員会とは、モニター等で構成された評価委員に重点政策の評価をしてもらう場のこと、実施計画書・施策評価書・事業評価書を参考に評価を行います。

第7次南知多町総合計画 施策評価書

重点政策 ① 産業の活性化と雇用の確保

1. 内容

就業をきっかけとした人口流出を防ぐとともに、人口減少下でも維持・発展していくため、産業の活性化と雇用の確保を目指します。また、仕事により本町のにぎわいが生み出されることを目指します。

2. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R6決算 (千円)	R7予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 農業用施設維持管理費	建設課	農道、水路、ため池など老朽化の著しい農業用施設の維持修繕や農地の保全及び農業生産基盤整備を実施します	13,912	15,401	B	P.20	P.111
2 漁港施設維持管理費	建設課	町管理漁港(大井、日間賀、山海、豊丘)の緊急・小規模な施設維持修繕等を実施します	6,875	61,858	B	P.21	P.113
3 農業振興対策事業費	産業振興課	農業振興を推進するため農業振興地域整備計画の適正な管理や各種農業団体等へ補助等を行います	69,577	152,322	B	P.22	P.133
4 漁業振興対策事業費	産業振興課	漁業生産基盤の向上や漁村・漁場環境の保全ならびに漁業経営の安定化を図ります	148,927	37,373	A	P.23	P.138
5 栽培漁業振興対策事業費	産業振興課	「獲る漁業」から「育てる漁業」への推進を図り、漁業経営の安定化を図ります	3,764	3,764	A	P.24	P.139
6 商工業振興事業費	産業振興課	町内3商工会に助成し育成強化に努めるとともに、県の中小企業への融資制度に協調する等により、町内の中小企業の活性化と振興を図ります	28,131	39,564	B	P.25	P.141
7 観光振興事業費	産業振興課	町観光協会と協力して、観光宣伝等を実施することにより、積極的に観光振興を推進します	54,890	56,858	B	P.26	P.144
8 師崎港観光センター周辺整備運営事業費	産業振興課	師崎港観光センター周辺整備運営事業を実施します	871,332	926,530	A	P.27	P.147
9 ふるさと納税事業費	成長戦略室	ふるさと納税制度の普及と産業振興の相乗効果により財源の確保をします	489,235	498,491	A	P.28	P.194
10 ふるさと産品支援事業費	成長戦略室	南知多町の魅力発信及びふるさと産品の販路拡大を支援します	-	135,402	-	P.29	-

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討)

3. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋

- ・ウミひとココロや、おいなあ市など、あまり活動を見かけなくなってしまった団体に、再起をはかる手助けはできないものだろうか。
- ・ふるさと納税で養殖の取り組みを応援するのはとても良いと思います。今後水産資源をどう守っていくか「海を育てる」取り組みや、新たな資源開発について研究機関に入っていたいただき新しい取り組みを始めていく必要があり、そうしたアシストを役場が率先して行っていく必要があると思います。
- ・農業自体が産業として魅力のある産業にならないと新規就農者も増えることは難しいのではと思う。
- ・町内3商工会組織になっているが、町全体で俯瞰した商工政策や運営ができないものだろうか。この先町で一本化され、町全体で取り組む(もち3商工会が連携タイアップした)ことが実現可能なのだろうか。3次産業が展開されていくことを大いに期待しています。
- ・南知多町まるごと楽しめるマップのバージョンアップをしてほしい。
- ・今後、都市に人が集まり、田舎は更に過疎化していく問題の1つが就労だと思う。仕事、家の補助を手厚くしたり、それを上手くPRし、若い方の転入を増やせたら良い。



ニーズをもとに今後3ヶ年で重点的に実施する事業の計画を作りました。(実施計画)
事業内容がニーズに合っているかどうかを評価してください。

4. 管理指標 (KPI)

新規漁業就業者数

基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	目標値 (R10)
7人/年	10人/年				9人/年

新規農業就業者数

基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	目標値 (R10)
8人/年	2人/年				2人/年

観光客数

基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	目標値 (R10)
196.9万人/年	179.2万人/年				280万人/年

課税法人数

基準値 (R5)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	目標値 (R10)
655法人	659法人				655法人

5. 行政の協働の取り組み

- ・稚魚の放流などを行い、育てる漁業に力を入れています。
- ・就業から3年以内の農業者に対して、家賃の一部を補助しています。
- ・ふるさと納税を通して、町のおすすめ品を全国に発信し、寄附金を集めています。
- ・1次産業(農漁業)、2次産業(製造業)、3次産業(観光・サービス業)の各産業が連携した6次産業を推進していくため、商品開発費用を支援しています。
- ・産業団体と協力して、新しい観光商品の創出をおこなっています。
- ・これから起業をする方へ、企業に必要な資金の借入れにかかる信用保証料の一部を補助しています。
- ・町内の商工会の運営、商工業者を盛り上げる活動に対する支援を行っています。

6. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R7	・行政の考えが、うまく町民に伝わっていないのではないか。
ii 改善の余地あり	・順調だが、先を見据えて努力していく必要がある。 ・協働の事業はしっかり行っている。今後も継続を望む。
R8	
R9	
R10	

第7次南知多町総合計画 施策評価書

重点政策 ② 子育て支援と教育の充実

1. 内容

子育て世代の不安や不満を緩和し、地域ぐるみで子育て世代を支援する、豊かな自然環境など地域資源を活かした子育て環境づくりを目指します。

2. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R6決算 (千円)	R7予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 福祉医療費	住民課	心身に障害のある方、18歳に達する年度末までの児童や児童を扶養しているひとり親の方など対象に医療費の自己負担額を助成します	-	-	-	P.31	-
2 児童福祉一般管理費	健康こども課	児童委員の活動費、子育て支援金、おうちで子育て応援金、保育所運営委員活動費、子ども・子育て会議及び児童虐待防止に関する経費です	5,922	6,019	B	P.32	P.177
3 放課後児童健全育成事業費	健康こども課	放課後児童クラブの充実を図ります	10,083	16,079	B	P.33	P.181
4 妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業	健康こども課	妊婦のための支援給付金の支給及び妊婦等包括相談事業を実施し、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を行います	-	9,663	-	P.34	P.186
5 予防接種事業費	健康こども課	乳幼児から高齢者まで健康と生命を守る予防接種事業を推進します	73,445	61,194	A	P.35	P.190
6 母子保健事業費	健康こども課	子どもを安心して生み育てることができる環境づくりに努めます	12,105	9,298	A	P.36	P.192
7 教育振興一般管理費(教育委員会)	教育課	学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します	53,955	67,042	B	P.37	P.201
8 小学校一般管理費	教育課	小学校施設の適切な維持管理に努めます	98,510	89,640	B	P.38	P.203
9 中学校一般管理費	教育課	中学校施設の適切な維持管理に努めます	101,135	208,910	B	P.39	P.205
10 賄材料費	教育課	学校給食に伴う賄材料及び非常食を購入します	64,736	65,390	B	P.40	P.221

3. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋

- ・子供が集まれる場所が少ないです。
- ・少子化が進む中、少人数だからこそできる子どもの学習や強みをさらに生かしてほしい。
- ・体育館の冷房化。
- ・診療所で摂取できる種類が増えたらいいと思います。
- ・買い物支援など支援活動にもっと参加できるような啓発があればいい。
- ・入園前の親子のちびっこ広場や親子ふれあい広場は1か月に一度だけなので、それ以外の日に親子やママ友との交流できる場所を開放してほしい。
- ・「旧内田佐平二家住宅」にて、クラシックコンサートなど初めて知ったので、もう少し発信していただくと嬉しいです。



ニーズをもとに今後3ヶ年で重点的に実施する事業の計画を作りました。(実施計画)
事業内容がニーズに合っているかどうかを評価してください。

4. 管理指標(KPI)

希望(※1)の保育所に入所している乳・幼児の割合 ※1 第1希望または第2希望

基準値(R5)	実績値(R6)	実績値(R7)	実績値(R8)	実績値(R9)	目標値(R10)
100%	100%				100%

一時保育の申込みに対する利用率

基準値(R5)	実績値(R6)	実績値(R7)	実績値(R8)	実績値(R9)	目標値(R10)
100%	100%				100%

放課後児童クラブの申込みに対する充足率

基準値(R5)	実績値(R6)	実績値(R7)	実績値(R8)	実績値(R9)	目標値(R10)
100%	100%				100%

高校生のSEA S CARD(※2)の所有率 ※2 無料で海っ子バスを利用できるICカード

基準値(R5)	実績値(R6)	実績値(R7)	実績値(R8)	実績値(R9)	目標値(R10)
49%	60%				70%

5. 行政の協働の取り組み

- ・親子で気軽に参加できる「親子ふれあいひろば」を開催し、子育て世代同士が話し合える場を提供しています。
- ・地域のことを学習する総合学習、職場体験事業などをおこなっています。
- ・篠島と日間賀島でも安心して医者にかかるように診療所の経費の一部を補助しています。
- ・生活介護事業所に環境美化清掃などの委託をおこなっています。
- ・高齢者が住み慣れた家でいつまでも暮らすことができるよう、配食サービスや紙おむつの費用を支援しています。
- ・田畑周辺の草刈り清掃や花の植栽など、農業者と地域町民との交流活動を支援しています。
- ・子どもから大人まで、様々な年代を対象とした講座を開催し、町民に学習の機会を提供しています。

6. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R7	・必要な人に対する事業の周知がもっと必要では。
ii 改善の余地あり	・有機農業の給食への使用や補助金など子どものための事業を予算化している ・実際に(協働に)取り組んでいる姿を目にする
R8	
R9	
R10	

第7次南知多町総合計画 施策評価書

重点政策 ③ 定住支援

1. 内容

町民や移住希望者が済み続けたいと思えるような、住居、インフラ、生活環境、コミュニティなど、安心して暮らせるまちづくりを目指します。

2. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R6決算 (千円)	R7予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 施設マネジメント事業費	企画財政課	令和8年度より、旧日間賀中解体工事などの公共施設の総合的な計画、管理、建設、利活用を行います。	-	-	-	P.42	-
2 まちづくり推進事業費	総務課	地域のまちづくり協議会(7団体)の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営するとともに、移住者に選ばれるまち、移住定住者が積極的な参加・交流のできるまちづくりを進めます	6,671	5,161	B	P.43	P.74
3 空家等対策事業費	防災交通課	空家等対策計画に基づき地域住民に悪影響を及ぼす空家等への対策と空家等及びその跡地の利活用を促進します	6,610	12,380	B	P.44	P.86
4 公共交通対策事業費	防災交通課	南知多町地域公共交通計画に基づき、町民の日常生活を支え、来訪者に選ばれるシームレスで便利な公共交通を目指します	87,407	92,019	B	P.45	P.87
5 防災対策事業費	防災交通課	町民等を災害から守るため、警備・訓練・研修の実施、防災設備の維持管理を行います	19,944	40,272	A	P.46	P.94
6 災害対策事業費	防災交通課	非常食の備蓄、避難所備品の購入及び自主防災組織に対する支援を行います	11,427	9,977	B	P.47	P.95
7 離島交通費	防災交通課	県と連携し、篠島・日間賀島住民の生活の安定と福祉の向上を目的に離島交通費の助成を実施します	-	27,942	-	P.48	P.80
8 土木施設維持管理費	建設課	小規模な土木施設の修繕、倒木処理、樹木の伐採及び道路の路肩・法面の草刈りを実施します	36,432	94,304	B	P.49	P.116
9 環境保全対策事業費	まちなみ環境課	住民と行政の協働による環境美化と地域環境の保全に努めます	17,944	28,012	B	P.50	P.121
10 住宅耐震改修費	まちなみ環境課	旧建築基準の木造住宅について、耐震対策を推進します	4,314	5,544	B	P.51	P.128

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討)

3. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋

・保育所や小学校など幼い子どもが利用する施設を安全な場所にしてほしい。

・カーブミラーの修繕や、曇り・汚れ防止をぜひ積極的にお願ひしたいです。海沿いはこの時期になるとすぐ、花粉や黄砂で見えなくなります。

・倒壊しかけている古民家の付近を通る時不安です。災害時に避難経路を塞がれると予測される所は早目に地域で対処して欲しいと思います。

道路の傷みが目立つようになってきていると感じる。
予算的に厳しいのは理解しているがアスファルト補修材の使い方を指導し地域に簡易修繕ができるボランティア可能な人材を募集するとかしてもいいと思う。

自分が年を取ったとき交通手段が中々ないのでもっと便利にして欲しい

(高齢者、車の免許返納した方、免許証ない方)買い物のスーパーがないので、老後は心配です。

・町内のエコステーションなどに、町のごみ減量への願い・目標などを表示するキャッチコピー(町民の共有する合言葉)などの看板を設置してはどうでしょうか。



ニーズをもとに今後3ヶ年で重点的に実施する事業の計画を作りました。(実施計画)
事業内容がニーズに合っているかどうかを評価してください。

4. 管理指標(KPI)

社会増減数(日本人の転入者数-転出者数)

基準値(R5)	実績値(R6)	実績値(R7)	実績値(R8)	実績値(R9)	目標値(R10)
-157人/年	-201人/年				-141人/年

海っ子バス利用者数

基準値(R5)	実績値(R6)	実績値(R7)	実績値(R8)	実績値(R9)	目標値(R10)
24.8万人/年	26.5万人/年				30万人/年

公有財産(未利用地)の利活用数(延べ)

基準値(R5)	実績値(R6)	実績値(R7)	実績値(R8)	実績値(R9)	目標値(R10)
0件	0件				4件

5. 行政の協働の取り組み

・地震による木造住宅の倒壊を防ぐための耐震診断や耐震改修への支援をおこなっています。

・登下校中の小中学生や歩行者に対して、交通指導員が交通ルールを守るように指導します。

・空き家などの情報をホームページに掲載し、売買や賃貸の希望をマッチングすることで、本庁への移住、定住の促進を図ります。

・老朽化した道路、橋りょうの点検、修繕工事をおこなっています。

・町民の通勤・通学、通院や買い物などの移動手段として、また、観光客の移動手段としてコミュニティバスを運行します。

・地区の活動に係る費用を助成し自治活動の推進を図っています。

・リサイクル資源を改修するエコステーションを設置し、資源を輩出しやすい環境を作ります。

6. 評価委員会の総合評価

評価		評価に係るコメント
R7		・まちづくりの強化、くらしやすい、防災の予算増。 ・(地域との協働)もっと掘り下げてほしい。 ・南知多町の魅力を活かした事業を。 ・移住か定住か、何を重視するのか検討していくべき。 ・役場だけでなく、地域住民、移住者と連携して課題解決に。
ii	改善の余地あり	
	R8	
R9		
R10		

基本施策 4-1 職員の成長とやりがい

1. 将来イメージ

絆・選ばれる理由があるまち

2. 現状と課題

本町が持続していくための政策や事業を企画・実行していくには、人材の確保、成長、意欲、挑戦が必要となります。

3. 目指すべき将来像

町職員が継続的に学び、やりがいをもって働くことで成長し、前例にとらわれず挑戦し、活気ある職場が人材を惹きつける好循環の醸成を目指します。

4. 将来像の実現に向けて

町として求める人材像が職員に浸透するよう、人材育成等の方針を職員に継続的に伝達します。また、今後重要となる知識・技術について、習得を促すための研修を組織的・計画的に実施するとともに、職員の自己研鑽を支援します。
自己研鑽に励んでいる職員や実績を残した職員が適正に評価される人事評価制度の運用を進めます。
職員のやりがいと意欲を引き出し、仕事の成果と生活の充実が好循環を生み出すため、残業の削減をはじめとした働き方改革を進めます。また、出産や育児によって女性が活躍をあきらめることのないよう、子育てと仕事を両立できる職場環境づくりを役場が率先して実現し南知多町全体に広めていくため、まず役場内の意識を変えていくとともに、町内事業所の模範となるよう、管理職に占める女性職員の割合や男女の育児休暇取得率といった指標を公表していきます。

5. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R6決算 (千円)	R7予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 職員研修費	総務課	職場研修及び派遣研修を実施し、職員の職務遂行能力と資質の向上を図ります	1,195	1,552	B	-	P.64
2 職員福利厚生費	総務課	職員健康診断、産業医面接指導など職員の福利厚生に係る事務事業を実施します	1,615	1,987	B	-	P.65
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

6. 行財政マネジメントにおける業務改善推進内容について

推進事項			推進事項の目的						
挑戦できる組織づくり			民間企業のノウハウを活用し、職員の意識改革と能力向上とともに職場環境の改善を図ることで、誰もが住民サービスの向上と財政負担の縮減に向けた新たな施策の実施に挑戦でき、職員の成長とやりがいを創出し続ける、魅力ある組織を目指します。						
推進項目		推進内容	概要	効果等	目標年度				
					R2	R3	R4	R5	R6
①	民間活力の活用の推進	民間活用の調査研究・創出（R5より官民共創が見込める事業の創出を統合）	事例集を作成し情報を全職員で共有及び課題や企業提案の共有	職員の情報収集能力・分析能力、企画調整能力の向上、新たな価値・市場機会の創出、多様なまちづくりの創出	△	●	●	●	→
		民間活用による事業実施	他自治体を参考にPPP/PFIの実施	住民サービス向上、財政負担軽減、業務の削減（人手不足解消）、新たな市場機会の創出（地域や経済の活性化）	●	●	●	●	●
②	職員の意識改革と能力向上	人事評価制度の効果的運用	人事評価制度の理解度の醸成、運用面の改善	職員の意欲向上、職員の能力向上	-	△	●	●	→
		若手・中堅・管理職員の意識改革と能力向上（R5より管理職を統合）	職員が主体的に実施する研修会の開催、マネジメントやコーチングに関する研修を実施	業務の効率化、住民サービス向上、職員の能力向上、業務の効率化	△	●	●	●	→
③	労働環境の整備	人員配置の適正化	職員のキャリアプランを活かした自己申告書制度と人事異動の負担軽減	職員の意欲向上、職員の離職防止	△	△	●	●	→
		育児・介護時の勤務形態の調整・支援	育児・介護時の柔軟な勤務形態の構築	職員の能力低下の防止、職員の離職防止	△	△	●	●	●
		時間外勤務の削減	業務の見直しや効率化により時間外勤務を縮減	人件費削減、業務の効率化、職員の健康維持	●	●	●	●	→

●…実施 △…検討 →…継続 ……未実施

7. 管理指標(pt) 職員意識調査による実感度

現状値 (前期平均)	R7		R8		R9		R10	
62	69	↗						

8. 総合評価

評価		評価に係るコメント	
R7		・民間活用事例集はよくできているため、しっかりと完成させ、役場内での共有など活用していけるとよい。 ・フレックスタイムや在宅勤務の本格運用に伴い、柔軟な勤務形態の構築への改善を続けることが重要である。	
ii 改善の余地あり			
R8			
R9			
R10			

基本施策 4-2 業務の高度化、効率化

1. 将来イメージ

絆・選ばれる理由があるまち

2. 現状と課題

人口減少や高齢化、インフラ等の老朽化に伴う課題が深刻化する中、限られた予算・人員で課題の解決に取り組んでいくためには、業務の高度化・効率化が求められます。

3. 目指すべき将来像

町組織の体制や業務の見直し、新たな技術やデータの活用により、業務の高度化・効率化を進め、予算・人員が限られる中でも、地域の課題解決や町民満足度の向上を目指します。

4. 将来像の実現に向けて

地域社会をとりまく環境の変化に合わせて適切に人員配置を行い、迅速に意思決定を行っていくため、組織機構の見直しを検討します。
業務を自動化・効率化し、職員が政策企画等に注力するため、革新技術の導入やデータ連携の推進と、併せて業務の流れの見直しを検討します。
地域課題の解決や民間のデータ活用に資するため、データの積極的な公開を進めるとともに、政策等立案や行財政運営におけるデータ活用を進めます。
新技術等の導入に伴って発生する情報漏洩等のリスクに対応するため、適切な内部統制を構築し、職員及び関係者のセキュリティ意識の向上を図ります。

5. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R6決算 (千円)	R7予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 総務一般管理費	総務課	役場の一般的行政事務に要する経費であり、円滑な運営に努めます	31,449	34,380	B	-	P.63
2 会計一般管理費	会計課	公金の安全管理を徹底し、円滑で効率的な出納事務を推進します	2,971	5,037	B	-	P.193
3 検査事務費	企画財政課	町の発注する工事、委託、物品等について適切な入札執行及び検査事務を実施します	3,561	4,293	B	-	P.101
4 電算一般管理費	総務課	行政事務の情報化を推進し、事務の効率化と住民サービスの向上を目指します	146,901	244,364	B	-	P.71
5 サービスセンター一般管理費	総務課	サービスセンター業務の円滑な運営を図り、住民サービスの向上に努めるとともに、施設を維持管理する上で必要な修繕等を実施し、施設の管理に努めます	33,360	40,685	B	-	P.72
6 戸籍住民基本台帳一般管理費	住民課	戸籍法及び住民基本台帳法等に基づき、住民に関する記録を適正に管理します	39,678	39,934	B	-	P.150
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

6. 行財政マネジメントにおける業務改善推進内容について

推進事項			推進事項の目的							
デジタル化・DXの推進			住民ニーズは時代に伴い多様化しており、職員1人当たりの負担も増えています。そのため業務の効率化・高度化に伴い必要なデジタル化・DXの推進を目指します。							
推進項目		推進内容	概要	効果等	目標年度					
					R2	R3	R4	R5	R6	
①	政策・調整機能の強化	事業提案(グジョブ運動)の構築	職員による事業提案の推進	新たな事業の創出・既存事業の改善へつながる	△	●	→	●	→	
		プロジェクト単位の横断的な業務の促進	他課の職員と協力して1つの事業を推進	広い視点から事業を推進できる(住民ニーズに対応)	－	●	●	→	→	
		会議の時間・目的の明確化・効率化	制限時間の設定	時間短縮、事務効率化、参加者の満足度向上	－	△	●	●	→	
②	行政のスリム化・事務の効率化	煩雑な行政手続きの解消	手続きオンライン化の拡充	住民サービス向上、業務効率向上	●	→	●	●	→	
		テレワークに対応した共有体制の構築	電子決裁の導入	業務効率向上、状況に応じた柔軟な対応が可能	△	●	●	●	→	
③	行政情報のデジタル化	デジタル化による事務改善	AI-OCR、RPA等の活用	業務効率向上、人件費削減	●	→	→	△	→	
		ペーパーレス化の推進	タブレットの導入	コピー代・用紙代削減	●	●	→	△	→	
		電子データ管理方法の一元化	ファイルサーバの整理	容量の抑制、文書管理適正化	△	△	●	→	→	

●…実施 △…検討 →…継続 -…未実施

7. 管理指標(pt) 職員意識調査による実感度

現状値 (前期平均)	R7		R8		R9		R10	
62	61	↘						

8. 総合評価

評価		評価に係るコメント	
ii	R7	・事業提案制度の申請件数が少ないため、周知方法など検討してほしい。 ・手続きオンライン化の拡充や周知を行い、住民サービス向上や業務効率化に取り組んでほしい。	
	改善の余地あり		
R8			
R9			
R10			

第7次南知多町総合計画 施策評価書

基本目標 4 行財政マネジメント

基本施策 4-3 町民の満足度向上

1. 将来イメージ

絆・選ばれる理由があるまち

2. 現状と課題

人口の流出を抑制し地域社会を持続可能なものとするためには、町民が生活に満足することが必要であり、それが町外にも伝わることも重要です。

3. 目指すべき将来像

町民の満足度が向上することで、本町に住み続けたいと思う町民が増加することを目指します。また、近年ではSNS等により、住みやすさ等についての町民のイメージも容易に拡散するため、良いイメージが町外に広がることを目指します。

4. 将来像の実現に向けて

町民の不満や前向きな意見を効果的に吸い上げるため、アンケートの実施方法を工夫し、満足度の変化を追跡調査していくことを検討します。
効果的に町民満足度を高めるため、従来の政策を漫然と継続するのではなく、ターゲットとする世代等にとって重要な分野について重点的に予算、人員等の行政資源を配分していきます。
業務の効率化等により、政策立案や町民対応等、満足度向上に重要な業務に職員が注力できる環境を整えらるとともに、町民対応に係る自己点検や研修に取り組みます。

5. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R6決算 (千円)	R7予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 議会一般管理費	議会事務局	本会議、委員会等の円滑な議会活動の運営に努め、開かれた議会を推進するために議会だよりの発行及び会議録の公開を行います	4,580	5,937	B	-	P.195
2 広報広聴事業費	総務課	町民の行政参画と開かれた町政を推進するため、広報広聴事業を実施します	7,580	8,642	B	-	P.67
3 一般企画費	企画財政課	住民との協働により、総合計画、姉妹都市等交流、男女共同参画、広域行政、国際交流、離島振興等に係る事務事業を推進します	1,183	2,263	B	-	P.104
4 選挙管理委員会費	総務課	選挙管理委員会の開催、選挙人名簿の作成を行い、選挙の常時啓発に努めます	227	257	B	-	P.74
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

6. 行財政マネジメントにおける業務改善推進内容について

推進事項		推進事項の目的		目標年度					
公共施設・サービスの再編		公共施設の老朽化等により今後町の財政は圧迫されていき、施設の統廃合・長寿命化が必要となってきます。そのため公共施設とそれに伴うサービスの再編を推進します。		R2	R3	R4	R5	R6	
推進項目	推進内容	概要	効果等						
① 公共施設等の再編	公共施設の適正配置	公共施設再配置計画の策定	公共施設による財政負担の軽減	△	●	●	→	●	
	学校の統廃合	小中学校の統廃合	児童・生徒数に応じた適正配置による教育の充実	●	●	●	●	●	
② 施策・事業の見直し	情報発信の多様化	HP・SNSによる行政情報の発信	広く、早い情報の収集が可能	●	→	→	●	●	
	窓口業務の見直し	オンライン申請の拡充、住民票等のコンビニ交付の導入検討	行政のスリム化と住民の利便性向上	-	●	→	●	△	
③ 住民のための体制づくり	庁内組織の再編	機構改革による担当業務の再編 職員定数の適正管理	住民窓口の明瞭化 業務の効率化 財政負担軽減	△	●	△	●	→	
	まちづくりへの住民参画の促進	総合計画評価制度の導入	住民サービスの向上	△	●	→	→	→	

●…実施 △…検討 →…継続 ……未実施

7. 管理指標 (pt) 職員意識調査による実感度

現状値 (前期平均)	R7	R8	R9	R10
50	47	↘		

8. 総合評価

評価	評価に係るコメント	
R7	・公共施設再配置計画の着実な推進と周知に取り組んでほしい。 ・LINEのほか、既存の広報など様々なツールでより多くの人に情報が届くように工夫が必要。	
ii 改善の余地あり		
R8		
R9		
R10		

基本施策 4-4 持続可能な行財政運営

1. 将来イメージ

絆・選ばれる理由があるまち

2. 現状と課題

人口減少・高齢化や厳しい財政状況が深刻化する中でも、本町の行財政を持続可能なものとしていくため、今から備えていく必要があります。

3. 目指すべき将来像

将来にわたり持続可能な財政を維持し、かつ必要な行政サービスも維持していくための財務体質の構築を目指します。

4. 将来像の実現に向けて

インフラ、建物等の公共施設について、人口・財政の長期的な見通しに基づき、重要なものは維持しつつ、人口規模等に応じた適切な水準への再編を進めます。また、将来の維持管理費を削減するための長寿命化等の対策を進めます。
現在、町が直営で実施しているサービスについて、コスト削減やサービスの向上、より効率的な業務が期待できる場合は、民間活用を検討します。
各種補助金等に加え、企業版ふるさと納税等の新たな手法も含め、必要に応じ可能な限り有利な資金調達方法を検討します。
本町の自然、コミュニティ、人材等、地域の資源を活かして、各分野の政策・事業を展開します。

5. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R6決算 (千円)	R7予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 財産一般管理費	総務課	公用車の維持管理及び公共施設の建物保険料等に要する経費であり、円滑な運営に努めます	9,334	13,237	B	-	P.68
2 庁舎等維持管理費	総務課	庁舎を維持管理する上で必要な工事・保守点検等を実施し、施設の管理に努めます	21,680	21,935	B	-	P.69
3 町民税賦課事務費	税務課	町民税の適正な課税を行うため、申告相談等の賦課事務を実施します	8,581	4,701	B	-	P.95
4 固定資産税賦課事務費	税務課	土地、家屋、償却資産に基づく固定資産税の適正な課税を行います	12,787	28,847	B	-	P.96
5 諸税賦課事務費	税務課	諸税(法人町民税・軽自動車税・町たばこ税・入湯税)の適正な課税を行います	1,101	920	B	-	P.97
6 町税徴収費	税務課	町税の納期限内納付を推進します	3,272	4,968	B	-	P.98
7 財政一般管理費	企画財政課	予算・決算等の財政事務を実施します	2,143	1,172	B	-	P.100
8 ふるさと納税事業費	成長戦略室	ふるさと納税制度の普及と産業振興の相乗効果により財源の確保をします	462,556	498,491	A	P.27	P.191
9 管財事務費	企画財政課	公有財産の管理等に係る事務事業を実施します	150	81,213	B	-	P.102
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

6. 行財政マネジメントにおける業務改善推進内容について

推進事項			推進事項の目的							
持続可能な財政基盤の構築			人口減少等により本町の歳入は今後減少を続け、現状のままでは運営できなくなります。財政状況を正確に把握し、持続可能な財政基盤を構築していくための取り組みを進めます。							
推進項目		推進内容	概要	効果等	目標年度					
					R2	R3	R4	R5	R6	
①	歳出の抑制	適切な規模の予算管理	枠予算による歳出制限、及び適切な執行管理	財政負担の軽減	●	→	→	→	→	
		財政・コストの意識改革	財政・コスト意識の研修会開催	職員のコスト意識の向上	●	→	→	→	→	
		補助金の見直し	町民公益活動等補助金の見直し	財政負担の軽減	△	△	→	△	→	
②	歳入の確保・充実	ふるさと納税寄附の確保	安定的な顧客を確保する商品の選定	財政運営の安定化	●	→	→	●	→	
		新たな歳入の創出	広告・ネーミングライツ、公有財産の貸付等の推進	財政運営の安定化	△	△	△	→	→	
		町有財産の処分	低未利用の公共施設等や処分可能な財産の売却	財政負担の軽減	－	△	●	→	→	
③	効果的・効率的な行財政運営	公共施設保有量の適正化	適正保有量の算出、及び維持管理・更新に係る費用の算出	財政負担の軽減	△	●	●	→	→	
		企業版ふるさと納税の奨励	企業版ふるさと納税の活用方法等の検討	財政運営の安定化	－	●	→	→	→	
		新公共経営若手政策研究チーム	持続可能な地域づくりのために、諸課題に的確に対応した政策研究・提言	効果的・効率的な行財政運営と人材育成	－	－	－	●	→	

●…実施 △…検討 →…継続 -…未実施

7. 管理指標(pt) 職員意識調査による実感度

現状値 (前期平均)	R7		R8		R9		R10	
65	80	↗						

8. 総合評価

評価		評価に係るコメント
R7		・ふるさと納税は制度変更や経費率など動向に注意しつつ、更なる推進を。 ・若手政策研究チームの提案数が出にくい要因の調査をしてほしい。
■■	改善の余地あり	
R8		
R9		
R10		